

ポリマーリチウム電池包装用ロータリー式二次真空シール機

商品番号: RB39



前書き

ポリマーリチウム電池包装用のロータリー式二次真空シール機です。デュアル治具による交互処理、精密な位置決め、制御された熱シール、電解液回収、-95 kPaの真空能力を備え、サイクルタイミングの調整やタッチスクリーンによる故障表示が可能です。

詳細を学ぶ

用途	説明	主な利点
ポリマーリチウム電池の二次シール	ポリマーリチウム電池包装のための、真空引き、ガスバッグ穿刺、最終熱シールのシーケンスを実行します。	必要なプロセス段階を1つの制御された真空シール操作に統合します。
パウチ型電池のパイロットライン加工	規定の最大電池サイズ内でのパウチ型電池の繰り返しセット、真空シール、取り出しをサポートします。	デュアル治具により、一方の治具がシールエリアにある間に次の電池を準備できます。
電池研究ラボでの包装	セットアップの変更や手動調整が必要なラボワークフロー向けに、調整可能なシール温度と時間を提供します。	手動機能と調整可能な動作値により、プロセス作業中の装置調整が容易になります。
混合電池フォーマットの生産	規定範囲内の異なるサイズの電池を扱い、頻繁な電池タイプ変更のためにスプリングとシンダーを組み合わせた圧縮を使用します。	圧縮機構により、製品変更が頻繁な場合でも真空引きされた電池をより平坦に保つことを目的としています。
電解液注入済み電池の真空包装	真空包装プロセス中に、統合されたロータリーテーブル回収スロットと過剰された真空配管を使用します。	電解液の回収を助け、真空システムを電解液の逆流から保護します。
制御されたシールエッジ配置	パウチエッジに対するシールの位置が重要な包装作業のために、自動シールヘッド補正を適用します。	電池包装ケースのエッジから0.5mm以下の指定シールエッジ距離をサポートします。
生産設備のセットアップと故障対応	調整および運用レビューのためのタッチスクリーンエラー表示と手動操作機能を提供します。	オペレーターが装置上で故障情報や手動セットアップ機能に直接アクセスできます。

パラメータ	仕様
サイト識別子	RB39
装置の用途	ポリマーリチウム電池真空包装プロセス
ワークステーション構成	交互治具付きデュアルステーションロータリーテーブル
ロータリーテーブル位置決め精度	+/-0.05 mm
ロータリーテーブルの動き	スタートボタンサイクルごとに180度
ロータリーテーブル速度制御	可変周波数ドライブ制御；使用条件に応じてロータリーテーブル速度を調整可能
シールヘッド動作温度範囲	室温～250°C
温度制御精度	+/-2°C
シールヘッドのシール時間	調整可能、1～99秒

パラメータ	仕様
時間精度	+/-0.1秒
上下銅製熱シールヘッド幅	6 mm；ユーザー要件に応じてカスタマイズ可能
最大シール可能電池サイズ	350 (L) x 140 (W) x 12 (T) mm
電池真空圧縮方法	スプリングとシリンダーを組み合わせたプレス
ロータリーテーブルの電解液機能	統合された電解液回収スロット；清掃と電解液回収が容易
真空パイプライン保護	真空システムへの電解液逆流と腐食を防ぐための真空パイプライン内の電解液ろ過装置
上部シールバー構造	上部シールバーの平行移動のための空気圧シリンダーダブルリンケージ構造
シールバーからの穿刺ナイフ距離	10 mm以内
穿刺ナイフ構成	高密度配置；大小の電池に適用可能
シールヘッドの位置合わせ	上下のシールヘッドに自動補正機能が含まれる
シールエッジ配置	シールされたエッジから電池包装ケースエッジまでの距離：0.5 mm以下
真空能力	-95 kPa以上
真空ポンプ	お客様支給
故障表示	タッチスクリーンエラー表示機能
セットアップ操作	装置調整用の手動機能
フレーム素材	アルミニウム合金
表面仕上げ	グレーホワイト塗装の板金；機械加工部品には防錆処理